

国土交通省
東北地方整備局 福島河川国道事務所 郡山国道事務所
磐城国道事務所 三春ダム管理所
摺上川ダム管理所 小名浜港湾事務所
北陸地方整備局 阿賀野川河川事務所 阿賀川河川事務所

福島県内の東北・北陸地方整備局関係 令和2年度(2020年度)事業概要について

福島県内において国土交通省の実施する事業に関する
令和2年度(2020年度)の事業概要についてお知らせします。

〈事業のポイント〉

- 東日本大震災から10年間の復興期間の「総仕上げ」として、被災地の発展の基盤となるインフラ整備を着実に推進します。
また、大震災の記録や経験、教訓等の震災伝承の取り組みを推進します。
- 令和元年東日本台風(台風19号)からの復旧・復興に向け、インフラの整備を着実に推進します。
- 気候変動の影響により頻発化・激甚化が懸念される自然災害へ対応するため、「防災意識社会」への転換に向けてハード対策・ソフト対策を一体化した防災・減災、国土強靱化の取組の加速・深化を図ります。
- 国民の安全・安心や豊かな暮らしを確保するとともに、経済成長を図るため、ピンポイント渋滞対策等による効率的な物流ネットワーク強化を図り、生産性向上などストック効果を重視した社会資本整備を推進します。
- ICT等の活用による建設現場の生産性向上や働き方改革、担い手の育成・確保を支援する「東北復興働き方・人づくり改革プロジェクト」のさらなる深化・拡大に取り組みます。

〈令和2年度 福島県内直轄事業当初予算〉

(単位：百万円)

事業区分		R2年度予算	R元年度予算 (参考)
河川関係事業費	国交省計上分	6, 112	5, 643
	(参考)復興庁計上分	0	0
	計	6, 112	5, 643
道路関係事業費	国交省計上分	10, 219	9, 461
	(参考)復興庁計上分	29, 019	23, 571
	計	39, 238	33, 032
港湾関係事業費	国交省計上分	0	0
	(参考)復興庁計上分	1, 598	4, 267
	計	1, 598	4, 267

※本表のほかに、災害復旧費(河川関係)として801百万円がある。

※上記金額は、工事関係費(業務取扱費は除く)で記載。

※上記金額は、維持修繕関係事業費等を除く金額で記載。

〈発表記者クラブ〉

- 福島県政記者クラブ ○福島市政記者クラブ ○郡山記者クラブ
- 会津若松市記者クラブ ○いわき記者会 ○いわき記者クラブ
- いわき市ふるさと発信課 ○南相馬市役所記者クラブ

【問い合わせ先】

◎国土交通省 東北地方整備局

- 福島河川国道事務所 TEL 024-546-4331
- 副所長(河川) 阿部 誠司 (内線204)
- 副所長(道路) 本木 雅信 (内線205)
- 郡山国道事務所 TEL 024-946-0333
- 副所長(改築) 石井 重好 (内線204)
- 副所長(管理) 前田 隆 (内線205)
- 磐城国道事務所 TEL 0246-23-2211
- 副所長(改築) 石津 健二 (内線204)
- 副所長(管理) 十枝内 美範 (内線205)
- 三春ダム管理所 TEL 0247-62-3145
- 所長 中川 博樹 (内線201)
- 摺上川ダム管理所 TEL 024-596-1275
- 所長 平山 孝信 (内線201)
- 小名浜港湾事務所 TEL 0246-53-7100
- 副所長 田中 道幸 (内線302)

◎国土交通省 北陸地方整備局

- 阿賀野川河川事務所 TEL 0250-22-2211
- 副所長 保要 牧央 (内線204)
- 阿賀川河川事務所 TEL 0242-26-6441
- 副所長 石田 正樹 (内線204)

【令和2年度 福島県内 主要事業一覧】

事業区分		事業名	市町村名	R2事業費 (百万円)	R2事業内容	頁	
●新規事業箇所							
河川 (砂防)	直轄	あぶくまがわ 阿武隈川水系直轄砂防事業 (塩の川第8砂防堰堤)	ふくしま 福島市	(1,051)	砂防堰堤工	P5	
道路	直轄	国道4号 国道4号交通安全対策 (女石交差点改良)	しらかわ 白河市	15	調査設計	P6	
道路	直轄	国道4号 福島4号交通安全対策 (鳥谷野交差点改良)	ふくしま 福島市	15	調査設計	P6	
営繕	直轄	ふくしま 福島第2地方合同庁舎整備事業	ふくしま 福島市	270	庁舎新営	P7	
●完成・開通予定事業							
河川	直轄	あぶくまがわ 阿武隈川上流 御代田地区堤防整備事業	こおりやま 郡山市	(3,488)	築堤、樋門 等	P8	
河川	直轄	あぶくまがわ 阿武隈川上流 五十沢地区堤防浸透対策事業	だて 伊達市		浸透対策	P9	
河川	直轄	あぶくまがわ 阿武隈川上流 東根川地区堤防浸透対策事業	だて 伊達市		浸透対策	P9	
河川	直轄	あぶくまがわ 阿武隈川上流 川内・徳江地区堤防浸透対策事業	だて くにみまち 伊達郡国見町～ だて 伊達市～		浸透対策	P10	
河川	直轄	あぶくまがわ 阿武隈川上流 瀬上地区堤防浸透対策事業	ふくしま 福島市		浸透対策	P10	
河川	直轄	あぶくまがわ 阿武隈川上流 鎌田地区堤防浸透対策事業	ふくしま 福島市		浸透対策	P11	
河川	直轄	あぶくまがわ 阿武隈川上流 腰浜地区堤防浸透対策事業	ふくしま 福島市		浸透対策	P11	
河川	直轄	あぶくまがわ 阿武隈川上流 二本松地区堤防浸透対策事業	にほんまつ 二本松市		浸透対策	P12	
河川	直轄	あぶくまがわ 阿武隈川上流 郡山地区河道掘削事業	こおりやま 郡山市		河道掘削	P12	
河川	直轄	あぶくまがわ 阿武隈川上流 安原地区堤防浸透対策事業	こおりやま 郡山市		浸透対策	P13	
河川	直轄	あががわ 阿賀川河川改修事業 (宮古地区)	かわぬま 河沼郡 あいづほげまち 会津坂下町		(724)	築堤	
河川 (砂防)	直轄	あぶくまがわ 阿武隈川水系直轄砂防事業 (下高湯沢第1砂防堰堤)	ふくしま 福島市		(1,051)	砂防堰堤工	P14
河川 (砂防)	直轄	あぶくまがわ 阿武隈川水系直轄砂防事業 (不動沢第2砂防堰堤)	ふくしま 福島市			砂防堰堤工	P15
河川 (砂防)	直轄	あぶくまがわ 阿武隈川水系直轄砂防事業 (鍛冶屋川第1砂防堰堤)	ふくしま 福島市	砂防堰堤工		P15	
道路	直轄	★ 国道115号 相馬福島道路 (霊山～福島)	だて 伊達市～ こおりやま 伊達郡桑折町	23,823	R2年夏頃まで部分2車線開通 (仮称)国道4号～桑折JCT) R2年度末全線2車線開通 調査設計、支障物移転、改良・橋 梁・トンネル・舗装工事	P16	
港湾	直轄	★ 相馬港 3号ふ頭地区 国際物流ターミナル (耐震) 整備事業	そうま 相馬市 そうま しんちまち 相馬郡新地町	298	防波堤整備		
港湾	直轄	★ 小名浜港 国際物流ターミナル整備事業 (東港地区国際物流ターミナル整備)	いなわき いわき市	1,300	航路・泊地浚渫 等	P17	

※ ★の事業は、復興庁からの配分事業である。

※ 事業費の()の金額は、当該河川・水系・山系全体の事業費

事業区分	事業名	市町村名	R2事業費 (百万円)	R2事業内容	頁
●主要継続事業					
河川	直轄 あががわ 阿賀川河川改修事業（下流狭窄部改修長井地区）	きたかた 喜多方市	(724)	河道掘削 低水護岸	P18
河川	直轄 あががわ 阿賀川河川改修事業（青津地区）	かわぬま 河沼郡 会津坂下町		浸透対策	
河川	直轄 あぶくまがわ 阿武隈川水系 桑折地区かわまちづくり	だて 伊達郡 桑折町	(100)	護岸工 等	P18
河川 (砂防)	直轄 あぶくまがわ 阿武隈川水系直轄砂防事業（天戸川第2砂防堰堤）	ふくしま 福島市	(1,051)	砂防堰堤工	P19
河川 (砂防)	直轄 あぶくまがわ 阿武隈川水系直轄砂防事業（前川第1砂防堰堤）	ふくしま 福島市		砂防堰堤工	P19
河川 (砂防)	直轄 たまきか 滝坂地区直轄地すべり対策事業	やま 耶麻郡 西会津町	(693)	調査設計、用地補償、地すべり対策工事	P20
道路	直轄 国道121号 ゆのかみ 湯野上バイパス	みなみあいづ 南会津郡 しもごうまち 下郷町	3,000	調査設計、用地補償、支障物移転、改良・橋梁・トンネル工事	P20
道路	直轄 国道4号 かがみし 鏡石拡幅	いわせ 岩瀬郡 かがみし 鏡石町	630	調査設計、支障物移転、改良・舗装工事	P21
道路	直轄 国道4号 だて 伊達拡幅	だて 伊達市～ 伊達郡国見町	200	調査設計、用地補償	
道路	直轄 国道6号 なこそ 勿来バイパス	いわき市	1,000	道路設計、用地補償、改良工事、トンネル工事着手	P21
道路	直轄 国道13号 ふくしまにし 福島西道路（Ⅱ期）	ふくしま 福島市	2,300	調査設計、用地補償、支障物移転、改良工事	
道路	直轄 国道49号 きたよし 北好間改良	いわき市	600	道路設計、用地補償、改良・橋梁工事	
道路	直轄 ★ 国道399号 じゅうもんじ 十文字改良	いわき市	3,226	トンネル・舗装工事	
道路	直轄 ★ 県道よしまだたきね 吉間田滝根線 広瀬改良	いわき市～ たむら 田村市	1,970	調査設計、用地補償、支障物移転、改良・橋梁・舗装工事	
道路	直轄 国道4号 福島4号交通安全対策 いずみざき (泉崎地区事故対策)	にしらかわ 西白河郡 いずみざきむら 泉崎村	162	用地補償、改良工事	
道路	直轄 国道4号 福島4号交通安全対策 やぶき (矢吹地区事故対策)	にしらかわ 西白河郡 やぶき まち 矢吹町	156	用地補償、改良工事	
道路	直轄 国道4号 福島4号交通安全対策 たかくら (高倉杉下交差点改良)	こおりやま 郡山市	30	改良工事	P22
道路	直轄 国道4号 福島4号交通安全対策 くにみ (国見地区付加車線整備)	だて 伊達郡 くにみ まち 国見町	243	改良工事	P22
道路	直轄 国道49号 福島49号交通安全対策 さんちゆう (山中交差点改良)	こおりやま 郡山市	12	調査設計、用地補償	
道路	直轄 国道49号 福島49号交通安全対策 かんざわ (管沢付加車線整備)	かわぬま 河沼郡 かんざわ まち 柳津町	279	改良工事	P23
道路	直轄 国道4号 福島4号電線共同溝 くろいわ (黒岩地区)	ふくしま 福島市	20	調査設計	P23
道路	直轄 国道4号 福島4号電線共同溝 まつやま (松山町地区)	ふくしま 福島市	130	支障物移設、本体工事	
道路	直轄 国道4号 福島4号電線共同溝 いりえちゆう (入江町地区)	ふくしま 福島市	120	支障物移設、本体工事	
道路	直轄 国道49号 福島49号電線共同溝 あいづわかまつ (会津若松地区)	あいづわかまつ 会津若松市	174	調査設計、支障物移設、本体工事	P24
公園	直轄 ★ こくえい 国営追悼・祈念施設整備事業	ふたば 双葉郡 なみえまち 浪江町	583	敷地造成等	P24

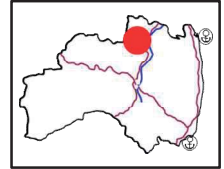
※ ★の事業は、復興庁からの配分事業である。

※ 事業費の()の金額は、当該河川・水系・山系全体の事業費

あぶくまがわ		しおのかわ		R2: 1,051百万円※	
阿武隈川水系直轄砂防事業(塩の川第8砂防堰堤)				完成予定: R5	
新規	福島県福島市	河川(砂防)	直轄		

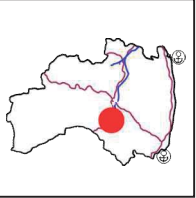
※上記の事業費は、当該水系全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

荒廃が著しい塩の川において、土砂の流出を防止・抑制するため砂防堰堤を整備し、下流域の人家や重要なインフラ(発電所・国道・高速道路等)を保全します。
令和2年度は砂防堰堤の整備に着手します。



おんないし 国道4号 福島4号交通安全対策(女石交差点改良)		R2:15百万円	
		開通予定:—	
新規	しらかわ 福島県白河市	道路	直轄

おんないし
 女石交差点改良は、下り線の交差点流入部において、国道294号への右折待ち車両による直進阻害が発生し、後続車両の急減速等を要因とした追突事故が多発しているため、交差点改良により交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。

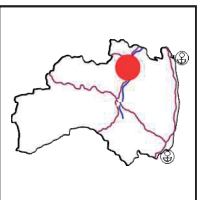


▲右折車が多く混雑している状況

交差点改良により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

とやの 国道4号 福島4号交通安全対策(鳥谷野交差点改良)		R2:15百万円	
		開通予定:—	
新規	ふくしま 福島県福島市	道路	直轄

【事業の概要】
 当該交差点は交通量が多く、右折時事故、追突事故が多発しているため、交差点改良により交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。



▲滞留する右折車両の状況

【令和2年度の事業内容】調査設計を実施します。

ふくしま
福島第2地方合同庁舎整備事業

R2: 270百万円

完成予定: R4

新規

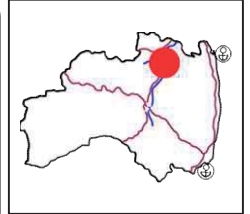
福島県福島市

営繕

直轄

【事業の概要】

福島第2地方合同庁舎の入居予定官署が現在使用している庁舎については、経年による老朽、業務の多様化と業務量増大による狭あいおよび耐震性不足等の問題を有しており、国民の安全・安心と利便性を確保するうえで支障となっているため、新しい庁舎を整備します



利用者を外壁剥落から守るため、飛散防止ネットを設置

既存庁舎：老朽により外壁の剥落が発生している

【整備効果】

- 点在する既存庁舎を集約・立体化することにより、福島市のまちづくりへの寄与、地域連携の促進とともに、国有財産の有効活用を図ります。
- 災害応急対策活動の拠点としての耐震安全性を確保します。
- 環境負荷削減に配慮した施設を整備するとともに、バリアフリー化を推進します。



新庁舎
 (外観イメージ)

事業概要

敷地面積 4,698㎡
 構造 鉄筋コンクリート造
 規模 6階建て
 延床面積 6,548㎡
 入居官署 福島財務事務所、
 福島地方気象台、
 福島労働局、
 自衛隊福島地方協力本部、
 公安調査局福島駐在官室

【令和2年度の事業内容】

新庁舎の基礎工事を実施します。

あぶくまがわ みよた
阿武隈川上流 御代田地区堤防整備事業

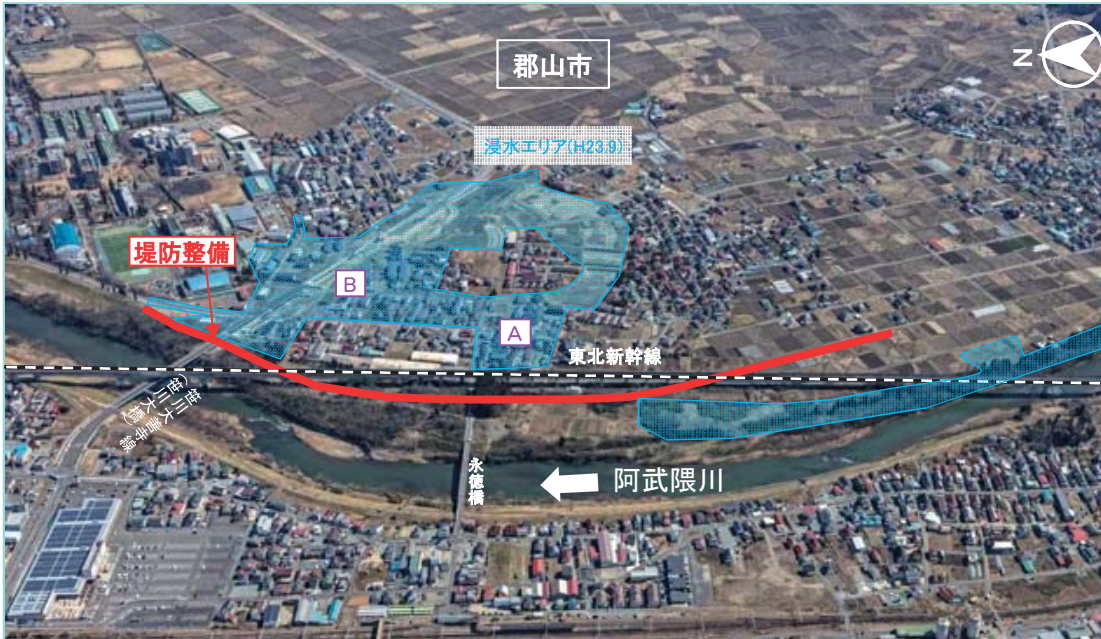
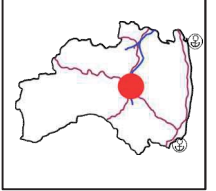
R2:3,488百万円※

完成	福島県郡山市 <small>こおりやま</small>	河川	直轄
----	-----------------------------	----	----

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

【事業の概要】

令和元年東日本台風等において、家屋浸水被害を受けた当該地区の堤防未整備区間において、築堤を実施し、治水安全度の向上を図ります。



床上浸水となった住家・アパート (H23.9洪水)

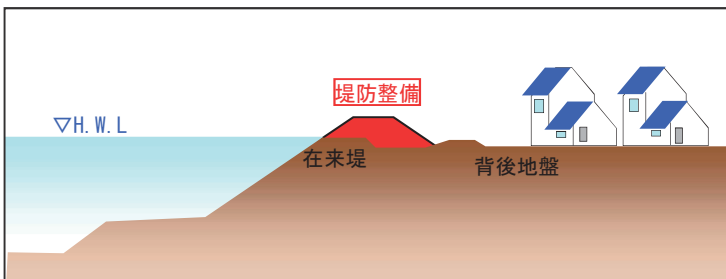


ひざ下まで浸水 (H23.9洪水)

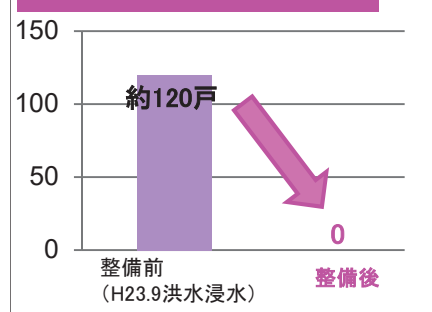
【整備効果】

平成23年9月洪水と同規模の出水があった際、当該地区からの氾濫により生じる浸水被害(家屋約120戸)を軽減します。

■ 堤防整備のイメージ



■ 整備効果(浸水想定戸数)



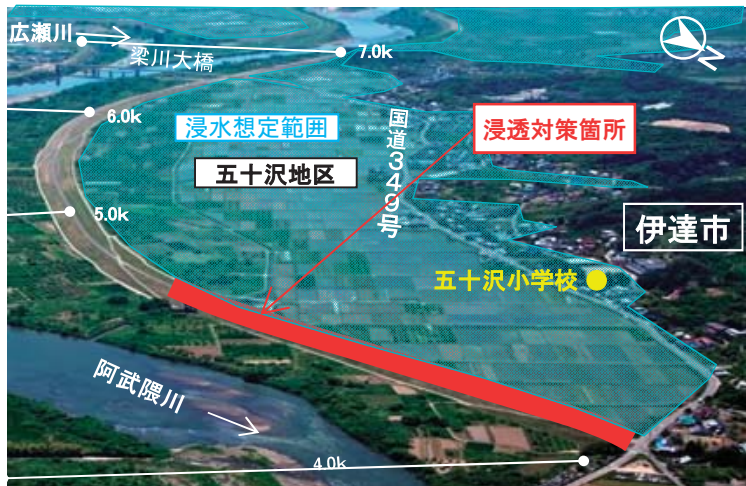
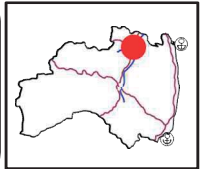
【令和2年度の事業内容】

・堤防の整備等を実施し、事業を完成させます。

あぶくまがわ いさざわ 阿武隈川上流 五十沢地区堤防浸透対策事業		R2:3,488百万円※	
完成	福島県伊達市	河川	直轄

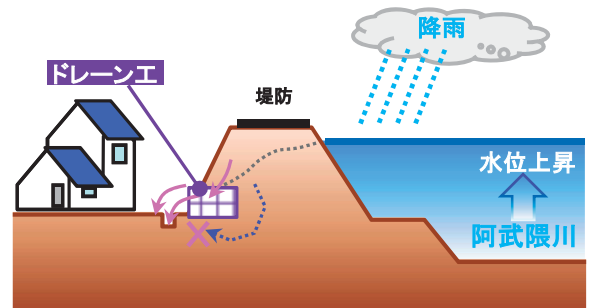
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

平成30年7月豪雨等の近年の被害を踏まえ、堤防決壊時の危険性に関する緊急対策として、浸透対策等を実施し、事業を完成させます。



洪水時に堤防に浸透した河川水や雨水を際の堤防決壊を排水し、堤防の安全度を高めます。

【浸透対策工(イメージ)】

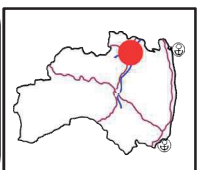


※対策工法については精査により変更となる場合があります。

あぶくまがわ ひがしねがわ 阿武隈川上流 東根川地区堤防浸透対策事業		R2:3,488百万円※	
完成	福島県伊達市	河川	直轄

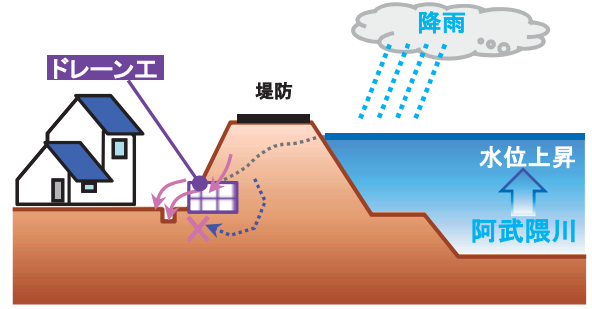
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

平成30年7月豪雨等の近年の被害を踏まえ、堤防決壊時の危険性に関する緊急対策として、浸透対策等を実施し、事業を完成させます。



洪水時に堤防に浸透した河川水や雨水を際の堤防決壊を排水し、堤防の安全度を高めます。

【浸透対策工(イメージ)】



※対策工法については精査により変更となる場合があります。

あぶくまがわ かわうち とくえ
阿武隈川上流 川内・徳江地区堤防浸透対策事業

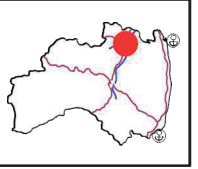
R2:3,488百万円※

完成 福島県伊達市～国見町

河川 直轄

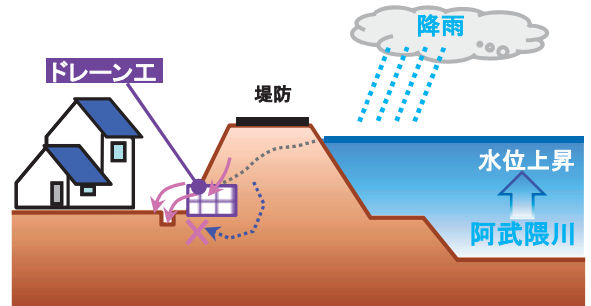
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

平成30年7月豪雨等の近年の被害を踏まえ、堤防決壊時の危険性に関する緊急対策として、浸透対策等を実施し、事業を完成させます。



洪水時に堤防に浸透した河川水や雨水を際の堤防決壊を排水し、堤防の安全度を高めます。

【浸透対策工(イメージ)】



※対策工法については精査により変更となる場合があります。

あぶくまがわ せのうえ
阿武隈川上流 瀬上地区堤防浸透対策事業

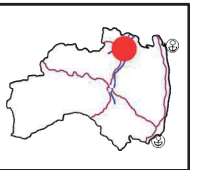
R2:3,488百万円※

完成 福島県福島市

河川 直轄

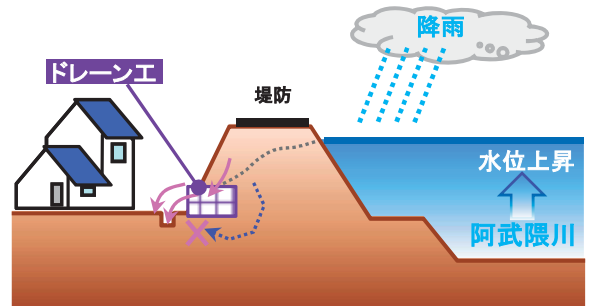
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

平成30年7月豪雨等の近年の被害を踏まえ、堤防決壊時の危険性に関する緊急対策として、浸透対策等を実施し、事業を完成させます。



洪水時に堤防に浸透した河川水や雨水を際の堤防決壊を排水し、堤防の安全度を高めます。

【浸透対策工(イメージ)】

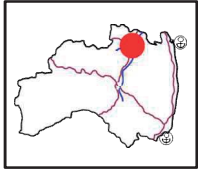


※対策工法については精査により変更となる場合があります。

あぶくまがわ かまた 阿武隈川上流 鎌田地区堤防浸透対策事業		R2:3,488百万円※	
完成	福島県福島市	河川	直轄

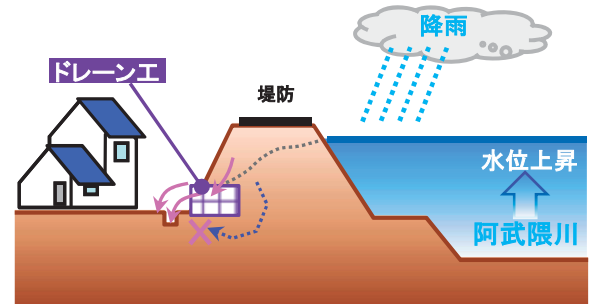
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

平成30年7月豪雨等の近年の被害を踏まえ、堤防決壊時の危険性に関する緊急対策として、浸透対策等を実施し、事業を完成させます。



洪水時に堤防に浸透した河川水や雨水を際の堤防決壊を排水し、堤防の安全度を高めます。

【浸透対策工(イメージ)】

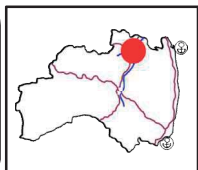


※対策工法については精査により変更となる場合があります。

あぶくまがわ こしはま 阿武隈川上流 腰浜地区堤防浸透対策事業		R2:3,488百万円※	
完成	福島県福島市	河川	直轄

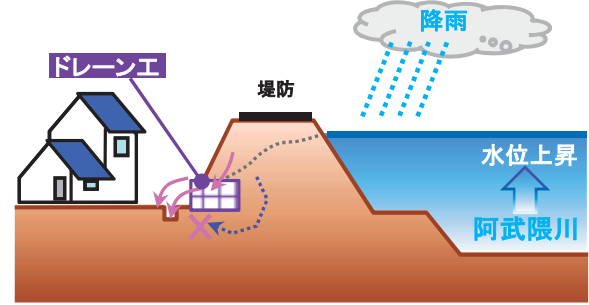
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

平成30年7月豪雨等の近年の被害を踏まえ、堤防決壊時の危険性に関する緊急対策として、浸透対策等を実施し、事業を完成させます。



洪水時に堤防に浸透した河川水や雨水を際の堤防決壊を排水し、堤防の安全度を高めます。

【浸透対策工(イメージ)】

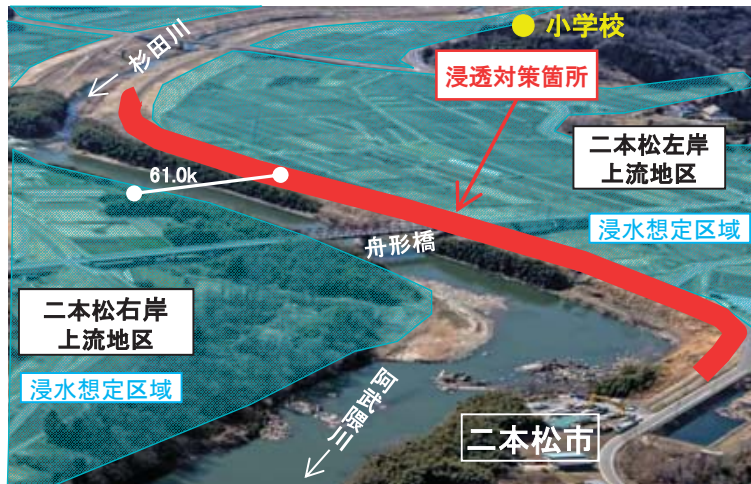
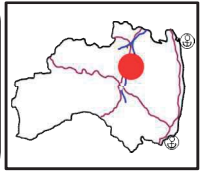


※対策工法については精査により変更となる場合があります。

あぶくまがわ 阿武隈川上流		にほんまつ 二本松地区堤防浸透対策事業		R2:3,488百万円※	
完成	福島県 <small>にほんまつ</small> 二本松市	河川	直轄		

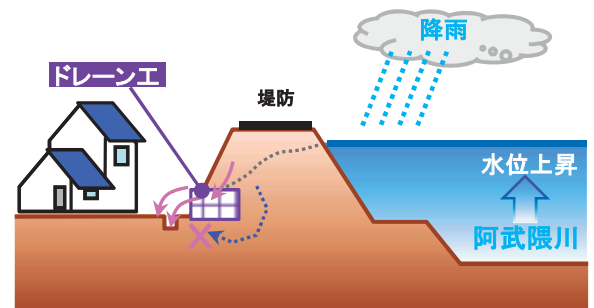
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

平成30年7月豪雨等の近年の被害を踏まえ、堤防決壊時の危険性に関する緊急対策として、浸透対策等を実施し、事業を完成させます。



洪水時に堤防に浸透した河川水や雨水を際の堤防決壊を排水し、堤防の安全度を高めます。

【浸透対策工(イメージ)】

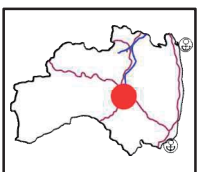


※対策工法については精査により変更となる場合があります。

あぶくまがわ 阿武隈川上流		こおりやま 郡山地区河道掘削事業		R2:3,488百万円※	
完成	福島県 <small>こおりやま</small> 郡山市	河川	直轄		

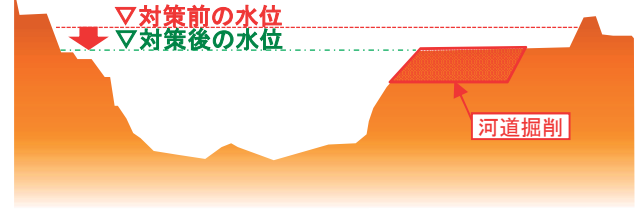
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

平成30年7月豪雨等の近年の被害を踏まえ、氾濫発生危険性が高い区間等において、河道掘削を実施し、事業を完成させます。



河川整備計画の目標規模と同等の洪水が発生した場合でも郡山地区の浸水被害を解消します。

【河道掘削(イメージ)】



あぶくまがわ やすはら
阿武隈川上流 安原地区堤防浸透対策事業

R2:3,488百万円※

完成

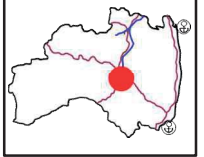
福島県こおりやま郡山市

河川

直轄

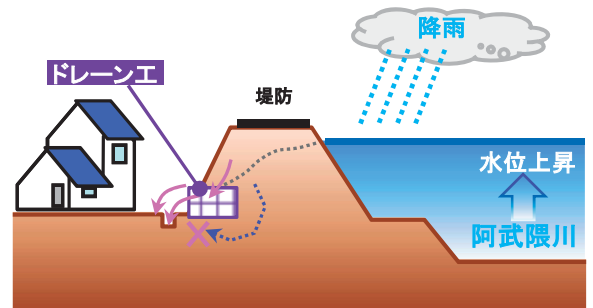
※上記の事業費は、当該河川全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

平成30年7月豪雨等の近年の被害を踏まえ、堤防決壊時の危険性に関する緊急対策として、浸透対策等を実施し、事業を完成させます。



洪水時に堤防に浸透した河川水や雨水を際の堤防決壊を排水し、堤防の安全度を高めます。

【浸透対策工(イメージ)】



※対策工法については精査により変更となる場合があります。

阿武隈川水系直轄砂防事業 下高湯沢第1砂防堰堤

R2: 1,051百万円※

完成

福島県福島市

河川(砂防)

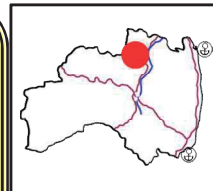
直轄

※上記の事業費は、当該水系全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

【事業の概要】

阿武隈川水系では、近年の豪雨等により土砂災害が発生し、流域内に多数の崩壊箇所があり、溪流等が荒廃し不安定な土砂・流木が残存するなど、土砂・洪水氾濫の危険性が高まっています。

大規模な土砂災害被害を軽減するため、砂防堰堤を整備します。

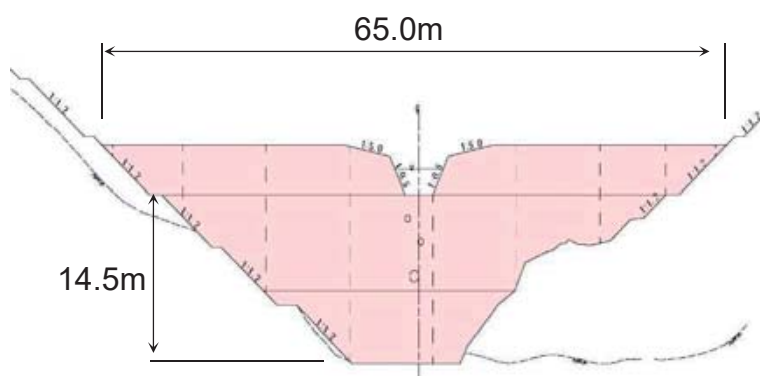


下流 福島市街地の状況



【整備効果】

下高湯沢第1砂防堰堤の整備により、土砂の流出を防止・抑制し、下流域にある人家や高湯温泉街、観光道路(磐梯吾妻スカイライン)等を保全します。



砂防堰堤正面図



施工状況(R1)

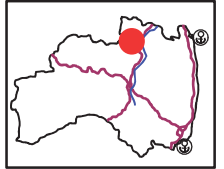
【令和2年度の事業内容】

砂防堰堤の整備を継続し、当該箇所の事業を完成させます。

あぶくまがわ 不動沢		阿武隈川水系直轄砂防事業(不動沢第2砂防堰堤)		R2:1,051百万円※
完成	福島県福島市	河川(砂防)	直轄	

※上記の事業費は、当該水系全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

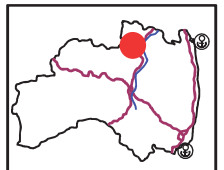
荒廃が著しい不動沢において、土砂の流出を防止・抑制するため砂防堰堤を整備し、下流域の人家や重要なインフラ(国道・高速道路等)を保全します。
令和2年度は砂防堰堤の整備を行い、事業を完成させます。



あぶくまがわ かじやがわ		阿武隈川水系直轄砂防事業(鍛冶屋川第1砂防堰堤)		R2:1,051百万円※
完成	福島県福島市	河川(砂防)	直轄	

※上記の事業費は、当該水系全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

荒廃が著しい鍛冶屋川において、土砂の流出を防止・抑制するため砂防堰堤を整備し、下流域の人家や重要なインフラ(国道・高速道路等)を保全します。
令和2年度は砂防堰堤の整備を行い、事業を完成させます。



国道115号 相馬福島道路(霊山～福島)

R2:23,823百万円

開通

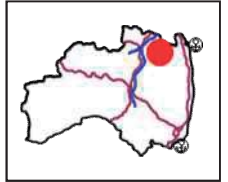
福島県伊達市～伊達郡桑折町

道路

直轄

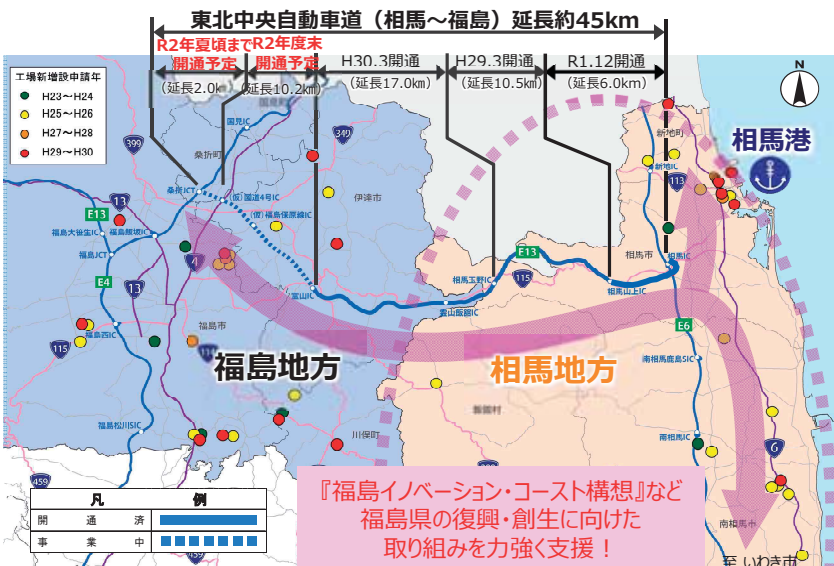
【事業の概要】

相馬福島道路(霊山～福島)は、東日本大震災被災地と内陸との強力な連携を図り、被災地の早期復興を支援し、高規格幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。



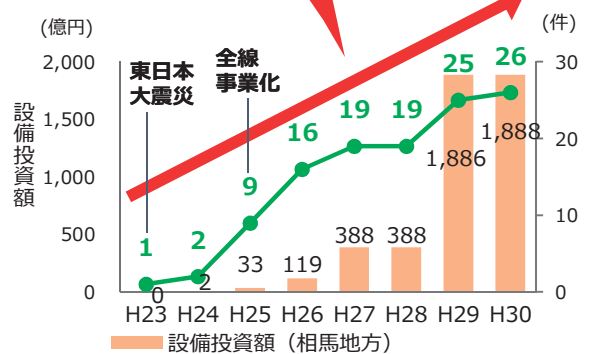
【整備効果】

○沿岸部から内陸部へのアクセス性の向上や、新たな広域ネットワークの形成により、さらなる交流人口の増加や活発な観光交流を支援します。



出典：工場立地動向調査*
*※1km以上の用地取得の工場を対象

相馬地方 震災後
新增設件数：26件
設備投資額1,888億円



出典：工場立地動向調査

▲相馬地方における設備投資額と工場新增設件数(累計)の推移

【令和2年度の事業内容】

令和2年度末の全線開通に向けて、改良工事、橋梁工事、舗装工事等を実施します。

おなほま
小名浜港 国際物流ターミナル整備事業
 ひがしこう
 (東港地区国際物流ターミナル整備)

R2: 1,300百万円

完成

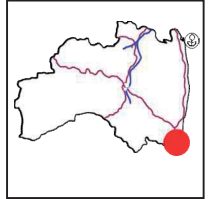
福島県いわき市

港湾

直轄

【事業の概要】

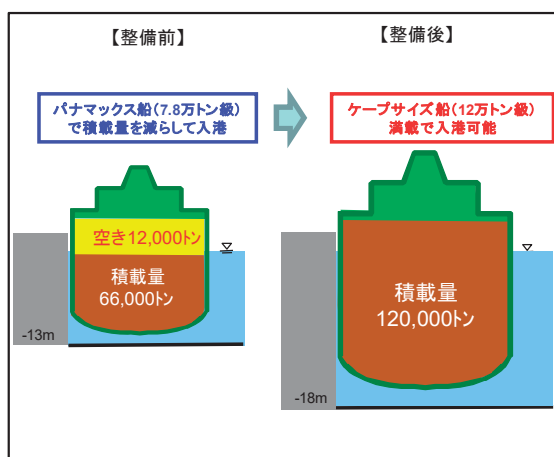
資源・エネルギー等の広域的、効率的な海上輸送ネットワーク拠点として、大型輸送船に対応した国際物流ターミナルを整備する事業です。



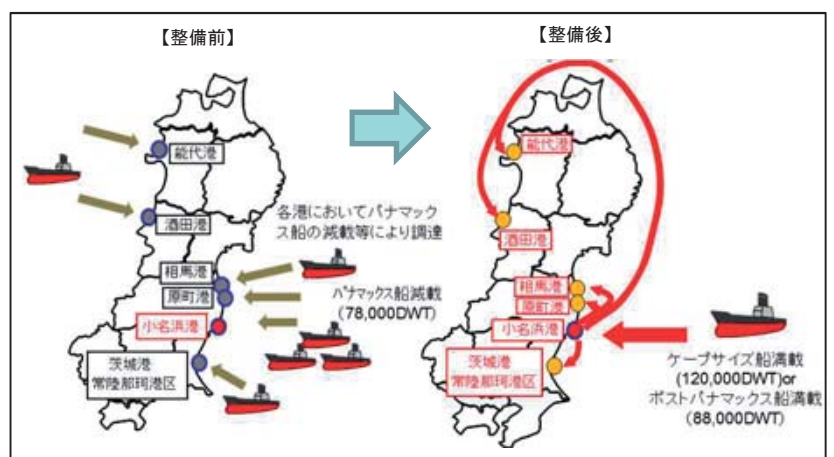
▲大型石炭輸送船からの試験荷役状況

【整備効果】

- 大型石炭輸送船が寄港可能となり、一括大量輸送による物流コストが削減できます。
- 石炭を取り扱う港湾との共同調達(2港寄り)の実施により、効率的な輸送網が構築され、物流コストの削減が可能となります。



▲船舶の大型化による輸送効率化



▲他港との連携による輸送効率化

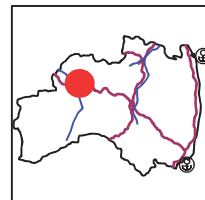
【令和2年度の事業内容】

東港地区の完成に向け、大型石炭輸送船が安全に入港できるよう、航路・泊地の浚渫工事等を実施します。

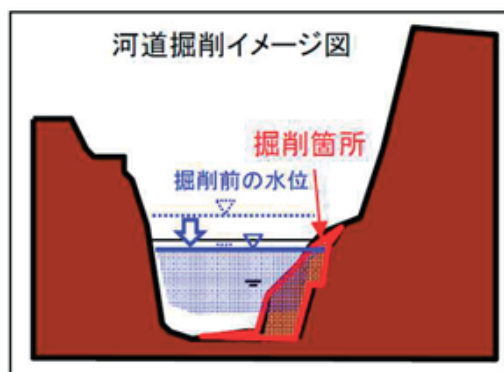
あ が がわ 阿賀川 河川改修事業(下流狭窄部改修(長井地区))		なが い R2事業費:724百万円※	
		完成予定R9年	
継続	き た か た 福島県喜多方市	河川	直轄

※上記の事業費は当該水系の福島県分の事業費(工事諸費を除く)を記載

阿賀川下流部は川幅が狭い狭窄部のため、洪水時に狭窄部上流で水位がせき上がり、水害発生の原因となっています。このため、狭窄部上流の水位せき上げの解消を目的として、継続して河道掘削を実施します。



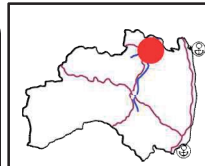
河道掘削により狭窄部上流の水位低下を図り、治水安全度を向上させます。



あぶくまがわ 阿武隈川水系 桑折地区かわまちづくり		こおり R2:100百万円※	
		完成予定:R10	
継続	だ て こおりまち 福島県伊達郡桑折町	河川	直轄

※上記の事業費は、当該河川全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

桑折地区は、「水辺」と「こおり桃源郷」を活かしたまちづくりにより、地域交流の活性化や賑わいのある水辺空間を創出するための河川管理施設を整備します。
令和2年度は、護岸工を整備します。

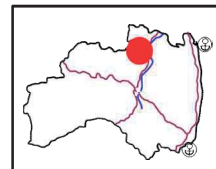


▲ 阿武隈川での利活用状況

あぶくまがわ 阿武隈川水系直轄砂防事業(天戸川第2砂防堰堤)		あまどがわ R2:1,051百万円※	
		完成予定:R9	
継続	福島県福島市	河川(砂防)	直轄

※上記の事業費は、当該水系全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

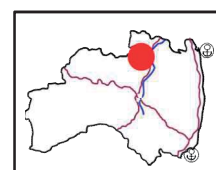
荒廃が著しい天戸川において、土砂の流出を防止・抑制するため砂防堰堤を整備し、下流域の人家や重要なインフラ(発電所・国道・高速道路等)を保全します。
令和2年度は砂防堰堤の整備を継続します。



まえかわ 阿武隈川水系直轄砂防事業(前川第1砂防堰堤)		R2:1,051百万円※	
		完成予定:R8	
継続	福島県福島市	河川(砂防)	直轄

※上記の事業費は、当該水系全体の事業費(工事諸費を除く)を記載

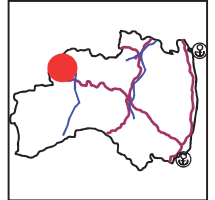
荒廃が著しい前川において、土砂の流出を防止・抑制するため砂防堰堤を整備し、下流域の人家や重要なインフラ(発電所・国道・高速道路等)を保全します。
令和2年度は砂防堰堤の整備を継続します。



たきさか 滝坂地区直轄地すべり対策事業の推進		R2事業費:693百万円※	
		完成予定R10年	
継続	やまぐん にしあいづまち 福島県耶麻郡西会津町	河川	直轄

※上記の事業費は当該水系の福島県分の事業費(工事諸費を除く)を記載

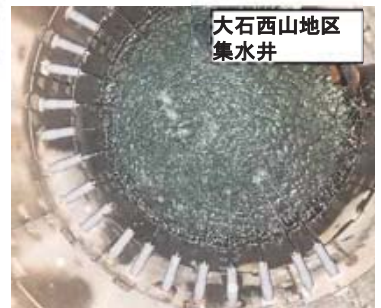
滝坂地すべりの活動が活発化した場合、阿賀川の河道閉塞に伴う湛水により広範囲に被害が想定されるため、重点的に地すべり対策を実施しています。



地すべり対策事業の推進により土砂災害に対する地域の安全度の向上を図ります。



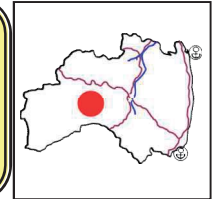
▲排水トンネル施工状況
(大石西山地区)



▲集水井完成状況
(大石西山地区)

ゆのかみ 国道121号 湯野上バイパス		R2:3,000百万円	
		開通予定: R7年度※1	
継続	みなみあいづ しもごうまち 福島県南会津郡下郷町	道路	直轄

国道121号 湯野上バイパスは、地域高規格道路「会津縦貫南道路」の一部を構成し、並行する国道121号の通行規制区間解消等を目的とした幹線道路ネットワークを形成する自動車専用道路です。



▲国道121号の落石状況

湯野上バイパスの整備により、災害時のリダンダンシー確保や速達性向上等が図られます。

※1: トンネル工事が順調に進んだ場合

かがみいし 国道4号 鏡石拡幅

R2: 630百万円

開通予定: R3年度

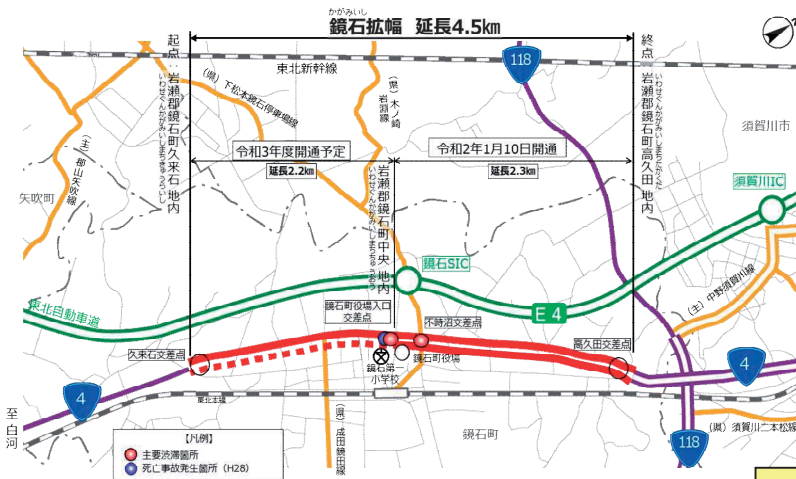
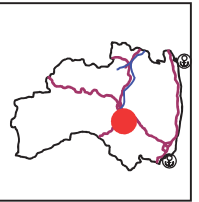
継続

いわせ かがみいしまち
福島県岩瀬郡鏡石町

道路

直轄

かがみいし
国道4号 鏡石拡幅は、国道4号の交通混雑の解消や、安全な交通と良好な環境の確保等を目的とした4車線拡幅事業です。



▲鏡石拡幅ドローン写真

鏡石拡幅の整備により、交通混雑の解消、交通事故の減少、安定的な交通流動の確保等が期待されます。

なこそ 国道6号 勿来バイパス

R2: 1,000百万円

開通予定: -

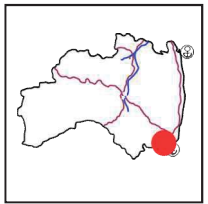
継続

きた いばらき
茨城県北茨城市～福島県いわき市

道路

直轄

なこそ
国道6号 勿来バイパスは、国道6号の茨城・福島県境における津波浸水区間の回避と渋滞緩和等を目的とする道路です。



▲国道6号(御城前交差点付近)の渋滞状況

勿来バイパスの整備により、津波浸水等の災害リスクを回避するネットワークが確保できます。

国道4号 福島4号交通安全対策(高倉杉下交差点改良)^{たかくらすぎした}

R2:30百万円

開通予定:—

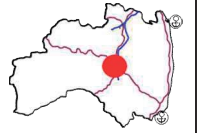
継続

福島県郡山市^{こおりやま}

道路

直轄

^{たかくらすぎした}
高倉杉下交差点改良は、急減速・急停止が発生しており、追突事故や右折車両の事故が多発しているため、交差点改良により交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。



▲右折レーンに車両が滞留している状況

交差点改良により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

国道4号 福島4号交通安全対策(国見地区付加車線整備)^{くにみ}

R2:243百万円

開通予定:—

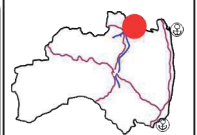
継続

福島県伊達郡国見町^{だて くにみ まち}

道路

直轄

^{くにみ}
国見地区付加車線整備は、急勾配のため速度低下による追突事故が発生し、冬季には走行不能車両による通行止めが発生しているため、付加車線整備により交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。

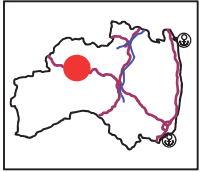


▲走行不能車両が発生している状況

付加車線整備により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

国道49号 福島49号交通安全対策(菅沢付加車線整備) かんざわ		R2:279百万円	
		開通予定: ー	
継続	福島県河沼郡柳津町 かわぬま やないづ	道路	直轄

かんざわ
 菅沢付加車線整備は、長い上り坂において大型車の速度低下による交通混雑が発生し、冬季には走行不能車両による通行止めが発生しているため、付加車線の整備により交通事故の削減及び交通の円滑化を図る事業です。

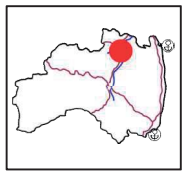


▲走行不能車両の牽引状況

付加車線整備により、交通事故の削減及び交通の円滑化が図られます。

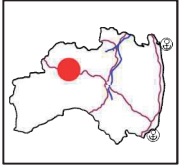
国道4号 福島4号電線共同溝(黒岩地区) くろいわ		R2:20百万円	
		完成予定: ー	
継続	福島県福島市 ふくしま	道路	直轄

ふくしま
 福島地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するものです。



		あいづわかまつ	
国道49号 福島49号電線共同溝(会津若松地区)		R2:174百万円	
		完成予定: —	
継続	福島県 ^{あいづわかまつ} 会津若松市	道路	直轄

あいづわかまつ
会津若松地区電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援するものです。



		R2:583百万円	
国営追悼・祈念施設整備事業		完成予定: —	
継続	福島県 ^{ふたば なみえまち} 双葉郡浪江町	公園	直轄

東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂や、震災の記憶と教訓の後世への伝承とともに、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信のため、福島県と双葉町及び浪江町との連携のもと、県が整備する「福島県復興祈念公園」の中に、国営追悼・祈念施設を整備します。
令和2年度は、敷地造成などの工事を実施します。

